

軽井沢新聞

12/15 December 2016

 編集局 Tel.0267-46-3001 Fax.0267-46-3880
 〒389-0111 長野県軽井沢町長倉 2380-27

 身近な情報を編集局までお寄せ下さい ● E-mail info@karuizawa.co.jp
 広告に関するお問い合わせ ● 株式会社アドエイド Tel.0267-46-0055

軽井沢人物語



建築家・東京芸術大学名誉教授

藤木 忠善 さん
**イヤラウンド・リゾート
軽井沢を愛するスキーヤー**

東京芸術大学卒業後の1956年から64年まで、坂倉準三建築研究所に在籍。「ル・コルビュジエの建築作品」の一つとして2016年、世界文化遺産に登録された国立西洋美術館の建築に携わった。コルビュジエが描いた基本設計をもとに、より詳細な実施設計や、現場監理を担当した。「コルビュジエは『古きから学ぶ創造の場』として、美術館を設計しています。ピロティなどの外見より、その思想が大切だと感じました」と振り返る。

世界文化遺産登録は「喜ばしいこと」とする一方で、ショップやロッカーのスペースが拡張され、館内が当初と大きく様変わりしたことに歯痒さも滲ませる。

「もともとは静かに作品を観る、可愛らしい美術館。できることなら、原設計に戻してほしい気持ちもある」。

大学の恩師、建築家の吉村順三氏の薦めで1969年、軽井沢に土地を手に入れるも、多忙な日々が続く。居を構えたのは96年のこと。三井家から譲り受けた愛宕山麓の高台に、自身が設計したギャラリーのある家をマウンテンボックスと名付け、今は通年で暮らしている。

軽井沢について「静かなリトリートの時間を過ごせる場所と、賑やかで都会的なところを行き来できる。春夏秋冬楽しめるイヤラウンド・リゾート」と評する。

1933年東京生まれ。軽井沢が大好きだった妻で、布工芸家の藤木結花さんが2015年2月に軽井沢で他界してからは、この地が故郷に。10代で始めたスキー歴は約70年。シーズン中は、軽井沢プリンスホテルスキー場へ通う。午前中をゲレンデで過ごし、昼前にはスキー場を後にする。

「毎日のジョギングのような感覚。次はもうちょっと上手く滑ろう、と向上心を持って取り組んでいます」。

日本職業スキー教師協会で、スキー教師の理論講師を長年務めた。83歳の今も腕前は健在だ。

「道具もよくなったうえ、ゲレンデの整備も完全に若い頃より上手くなった感じ」。夏場は体力が落ちぬよう、エアロバイクや筋トレを欠かさない。

設計を担当した新宿西口広場が2016年で竣工50周年。苦労してまとめた書籍『新宿駅西口広場―坂倉準三の都市デザイン』が17年1月に出版されることになり「ホットした気分で新年を迎えられそう」。



G7 交通大臣会合のオープニングセッション。

2016年を振り返る

3大ニュース、その後は…

●G7 交通大臣会合開催

「G7 交通大臣会合」は9月23～25日、軽井沢プリンスホテルを会場に開催。各国の大

臣が集い、自動車と道路の最新技術、交通インフラ整備などについて議論を深めた。町内のホテルや旅館などをつくる「軽井沢リゾート会議都市推進協議会」は、交通大臣会合開催により、町内での会議件数がどう変動するか調べるため2014・15年度の会議の件数を初めて集計（7面参照）。同会事務局は「交通大臣会合を機に、会議地としての軽井沢の知名度は上がった。今後の伸びに期待したい」としている。

また、日本と東南アジア諸国連合（ASEAN）の包括的経済連携協定の合同委員会が、17年1月16～20日に、軽井沢町で開催されることが決まっている。



1月15日朝、事故の現場検証の様子を見守る報道陣。上空には多くのヘリコプターが飛びかっていた。

●スキーバス転落事故

1月15日未明、国道18号確水バイパスで発生したスキーバス転落事故は、乗員・乗客41人のうち、15人が死亡する大惨事となった。県警の捜査により事故直前の速度は、時速96kmに達していたことなどが明らかになっているが、全容解明には至っていない。事故を受け、貸し切りバス業者に対する事業許可の更新

制（5年ごと）の導入、安全確保を怠った業者への罰金を「100万円以下」から「1億円以下」に引き上げるなど、道路運送法の一部改正が成立。社会に大きな影響を与えている。

●軽井沢発地市庭オープン

発地に4月26日プレオープン（グランドオープンは6月25日）した農産物直売所「軽井沢発地市庭」は11月6日、年間目標だった来場者20万人を約半年で突破。施設長の池田秀也さんは「農産物の返品率が低く、生産者の自信に繋がっている。（通年営業が決まり）冬期もハウスで野菜を育てたり、新たな挑戦をする兼業農家も増えてい

事件・事故・火災件数は

軽井沢警察署の発表によると、2016年1月から11月末までの町内の刑法犯の総数は122件で、前年同期より12件増加。同時期の交通事故は131件で、前年より18件の減少。ただ、1月に国道18号バイパスで発生したスキーバス転落事故により、死者数は14人（2014・15年は0）に上っている。

11月末までの火災件数は14件で、昨年より8件の増加。内訳は建物6件（そのうち事後通知火災は3件、車両3件、その他5件。同時期の救急車の出動は1322件で、昨年より78件減少した）。



6月25日、グランドオープンした軽井沢発地市庭のセレモニー。

Karuizawa style
軽井沢
 ヴィネット
Vignette
 800yen
 発売中

特集 別荘派●ホテル派●マンション派●
軽井沢滞在事情
 INTERVIEW
 阿川 佐和子さん / 假屋崎 省吾さん
 SHOP GUIDE 編集部がこっそり教える
「おすすめBEST3」
 軽井沢・クルマ物語
 大賞発表!「軽井沢へ宛てたラブレター」

軽井沢新聞社

軽井沢駅
 近く

カジュアルなフレンチレストラン
New OPEN

おすすめ
「1,000円ランチ」
 (税込)

★オムレツランチ
 本日のソース
 スープ・サラダ・バケット付

★パスタランチ
 パスタはグラタン又はドリアに
 変わる事が有ります。
 スープ・サラダ・バケット付

+500円で
 手作りデザート・コーヒー付

キッチン&カフェ
パティス
 〒389-0104
 軽井沢町軽井沢東32-17

モーニング 7:30～10:00 ランチ 11:30～14:00
 ティー 14:00～18:00 定休日 火曜日

※営業時間変動の場合有
 ご予約・お問合せ ☎0267-27-0908

軽井沢で安心のリフォーム店をお探しの皆様へ

三井のリフォーム5つの約束

1. お客様のご要望をすべてお聞きします。
2. 資格の無い監督には任せません。
3. 追加工事はお客様の確認いただいた後で。
4. 価格以上の満足をご提供します。
5. 今まで過ごされた思い出を大切にします。

リビング・ダイニング 外観・エクステリア キッチン・浴室
 洗面・トイレ 寝室・和室・書斎 水漏れ・雨漏り

あなた様のご予算に合わせてご提案させていただきます。

リフォーム一筋17年
 三井不動産グループ
 〒389-0102 長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢1323-42 (営業時間) 9:00～18:00
見積り無料!! ☎(0120) 278-321



全国第3位の社長表彰をいただきました。
 ※平成27年5月26日受賞

WEBで検索! 三井のリフォーム軽井沢店 検索
 ホームページが新しくなりました。
 www.karuizawa-reform.com
 メール karuizawa@mitsui-reform.com